

水素炎燃焼炉の利用に関する研究 (2/2) 水素炎燃焼炉の施釉陶磁器焼成への応用 (1/1)		NO. 15
研究機関／担当者	常滑窯業試験場	立木 翔治
研究の概要	産業プロセスで用いられる燃料を再生可能エネルギー由来やCO2排出を極力抑えられる水素燃料へ転換する技術の開発は今後の産業基盤を支えるためにも重要となる。そこで、水素炎燃焼炉を利用して環境負荷を極力抑える手法により陶磁器の試作を試みる。本年度は、施釉した陶磁器素地を水素炎燃焼炉内で焼成し、水素炎燃焼炉の特徴を見出す。	